

学校 東雲

だより (しのめ)



TEL 31-3170-31-3180 FAX 32-1130 http://www.hachinohe.ed.jp/higasi_j/

※東中学校の情報は、ホームページやブログでも公開しております。是非ご覧ください。

燦（きらめき）、紡いだ469の絆～文化祭～

「燦～紡ぐ青春の絆～」のテーマのもと、10月21日に開催された平成24年度文化祭ですが、大成功のうちに終わることができました。これも、生徒の頑張りはもちろんですが、ご多用のなかおいでいただいた来賓の皆様や地域の方々、食堂をはじめとして様々な面で運営にご協力いただいたPTA役員や保護者の皆様のご理解・ご支援・ご協力のおかげと感謝いたします。

テーマの「燦（きらめき）」には、生徒一人一人が自分の個性や自分らしさを発揮し、全員が輝きたいという願いが、「紡ぐ青春の絆」には、文化祭を豊かな人間関係づくりと中学校生活の最高の思い出にしたいという生徒会の思いが込められているようです。それが一つに凝縮されていたのが、生徒会展における全生徒の「きらめいているところ」の掲示でした。

展示やステージ発表の本番や準備活動の中心となった3年生の感想を掲載いたしますので、文化祭の様子や成長の跡を感じ取っていただければと思います。（3年生の感想は、裏面にもあります。）

今回の文化祭は、とてもいい形で終われたと思います。私は、今回の文化祭で、一つ自分に挑戦していました。それは、あきらめないことです。いつも、ほとんどの行事で、私は99%のところで満足している気がしたからです。だから、今回は100%になるまであきらめず、頑張ろうと思ったのです。

私は、前から3年生になったら、演劇をやりたいと思っていたので、もちろん演劇に出ました。あと、前から友達と約束していた前日祭にも出ました。そのあとに、吹奏楽のステージの司会を頼まれたので、司会として出させてもらいました。

劇の中でも、二役やらせてもらう私は、最初どれも中途半端でした。でも、自分でたてた目標を思い出し、「これじゃ100%やりきったとは言えない」と思い、忙しくて投げ出しそうになっても、落ち着いてまずは一つ一つクリアしていこうと思えました。そうしていくうちに少し余裕まで出てきて、人を手伝ったり、さらに良くするために考えることもできるようになったのです。

こうして迎えた本番。前日祭は友達とみんなと大いに盛り上がることができました。劇ではみんな緊張していてセリフを珍しく忘れてたり、かんだりしてしまいましたが、みんなで助け合ってなんとか成功しました。吹奏楽の司会では、本当に泣いてしまったけど、みんなに良かったと言われたので満足です。

3日間で一番舞台に立ったのではないと思う私ですが、上を向くと、みんなと一緒に盛り上がりたのに、一生懸命ステージ上の人を輝かせている照明係・音響係・先生方、ステージもろくに見ず、ずっと動いていた保護者の方々、そして地域の皆様などたくさんの人に支えられて私は100%の力を出し切り、「きらめく」ことができたんだと感じました。本当に多くのことを学んだ文化祭は、一生忘れることのできない大切な思い出になりました。

(3年4組 中山光)

